

| 看護職員募集のご案内 |

Nurse Guide

国家公務員共済組合連合会 [KKR]

Federation of National Public Service
Personnel Mutual Aid Associations



地域医療から
高度専門医療まで

KKR

Federation of National Public Service
Personnel Mutual Aid Associations

国家公務員共済組合連合会

～時代の要請に応え信頼され選ばれる病院を目指して～



国家公務員共済組合連合会〔KKR〕とは

国家公務員共済組合連合会(KKR)は、国家公務員(共済組合員)の年金や福祉事業に関する業務を、20共済組合と共に行うことを目的に設立された認可法人です。福祉事業として全国32の医療施設と32ヶ所の宿泊施設の運営を行っています。

組合員(国家公務員)または組合員であった方の退職・障害・死亡を事由とした、年金の決定・支給を行っています。

全国に32ヶ所の宿泊施設を運営しています。組合員やその家族および年金受給者に対しては、利用料金の割引を実施しています。その他、国内提携施設、海外パッケージ旅行を割引料金で利用できます。



KKRグループ病院の共通理念

私たち連合会病院は、組合員はもとより、広く地域の皆さんに質の高い良質な医療を提供し、地域医療に貢献します。

職員一人ひとりが専門性を高め、患者本位の医療を提供できるよう、常に自己研鑽に努めます。

地域の医療機関や連合会病院間の連携を図り、診療機能の充実はもとより、医療安全対策や医療従事者の教育研修の推進に努め、わが国の医療水準の向上の一翼を担います。

グループ病院について

KKRグループ病院は、全国で地域がん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、災害拠点病院等の指定を受け、地域医療に貢献しています。

KKRグループのメリット

◆ シミュレーション・ラボセンターでの研修

医療の質や安全を向上させるため、シミュレーション・ラボセンターを運営しています。充実した環境下で、定期的に研修が開催されており、多くの職員が活用しています。

詳細は P.08へ >

◆ 全職種参加の共済医学会

職員の学術や技能の向上のため、年1回、共済医学会(学術集会)を開催しています。医療チームとしての発表が多く、職種を越えた活発な発表が行われています。

詳細は P.09へ >

◆ 看護師のグループ病院内研修



KKR札幌医療センター



九段坂病院



虎の門病院



立川病院



横浜栄共済病院

京都府

舞鶴共済病院
舞鶴こども療育センター

石川県

北陸病院

大阪府

枚方公済病院
大手前病院

広島県

広島記念病院

福岡県

新小倉病院
千早病院
浜の町病院

吉島病院
呉共済病院
呉共済病院忠海分院

長崎県

佐世保共済病院

大分県

新別府病院

熊本県

熊本中央病院

愛知県

名城病院
東海病院

神奈川県

虎の門病院分院
横須賀共済病院
横浜南共済病院
横浜栄共済病院
平塚共済病院

東京都

立川病院
九段坂病院
虎の門病院
三宿病院
東京共済病院



名城病院



吉島病院



呉共済病院



浜の町病院

私たちは
全国に32病院を持つ
病院グループです

北海道

KKR札幌医療センター
斗南病院

宮城県

東北公済病院

茨城県

水府病院

病院数 32病院

職員数

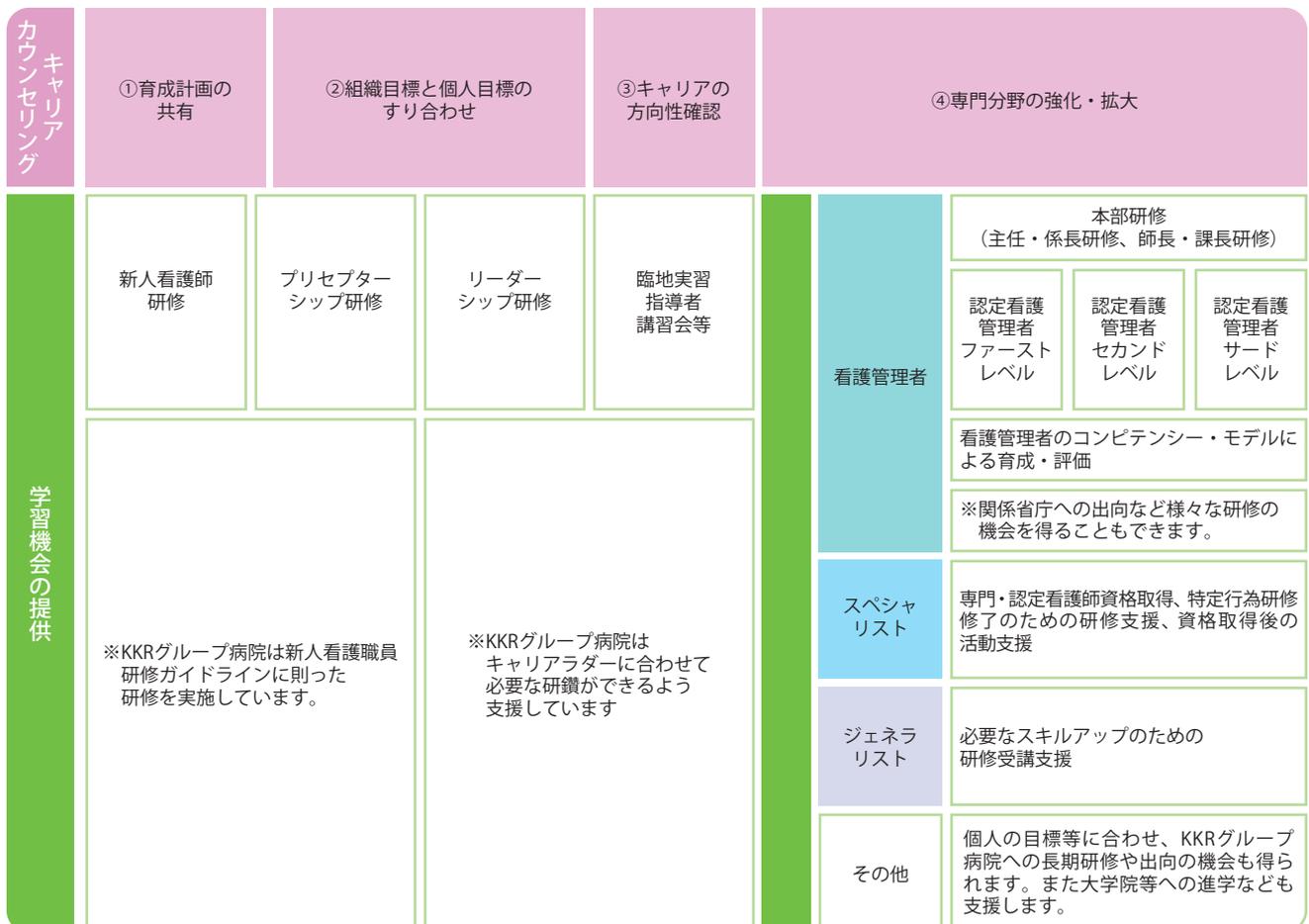
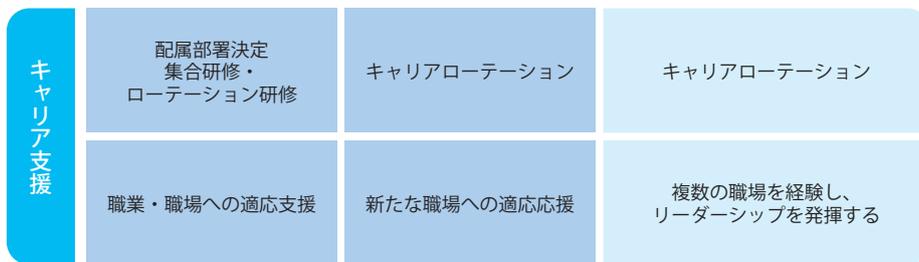
医師3,291名／看護師9,627名

介護保険施設 2施設

非常勤職員を含め19,854名のスタッフが働いています

令和5年3月末時点

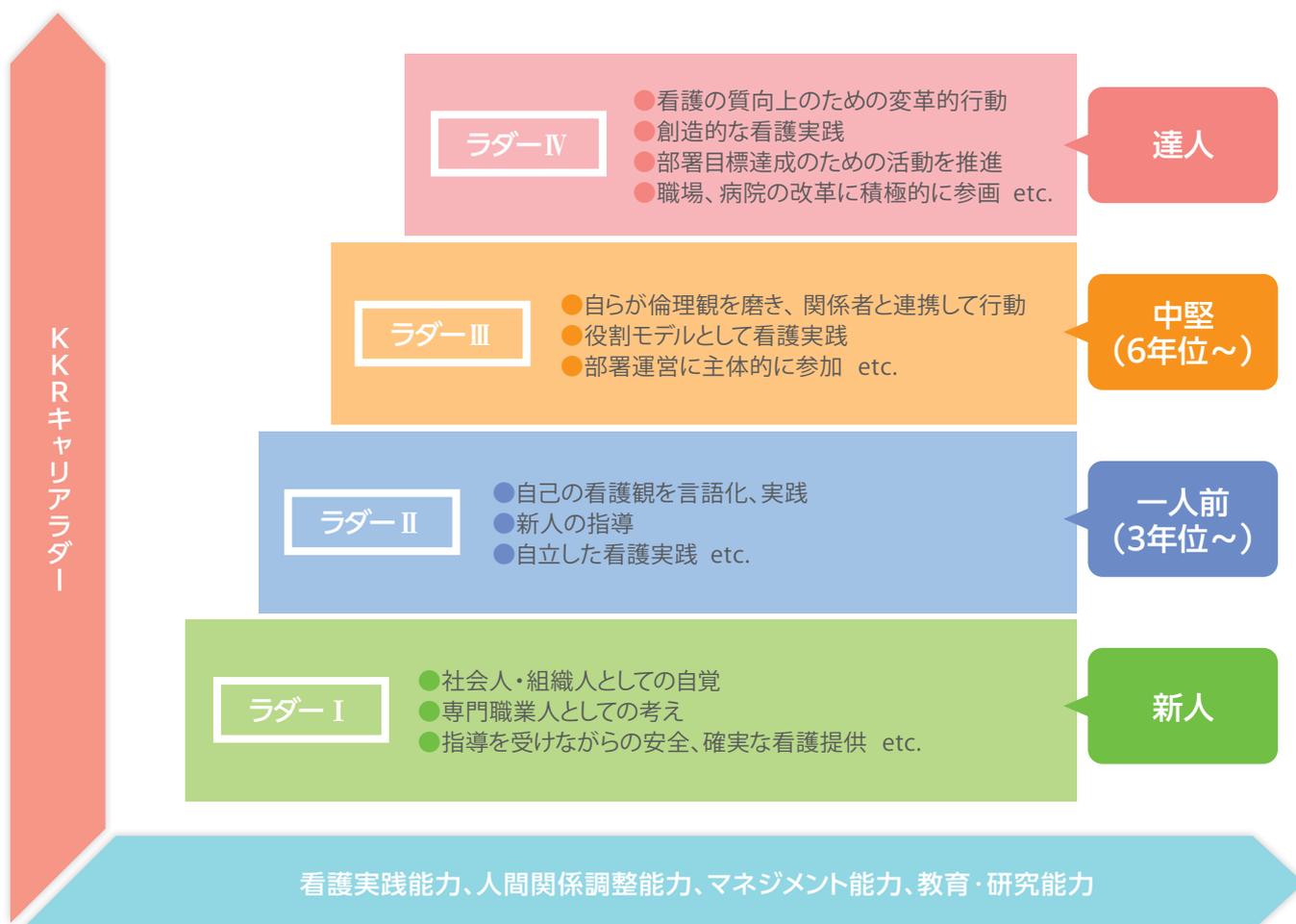
キャリアラダー



キャリアラダー

皆さんの実践能力向上を支援するためのキャリア開発プログラムとして「KKRキャリアラダー※」を導入し、あなたの自己実現を応援します。

※「KKRキャリアラダー」は、組織のニーズと個々のニーズを統合した評価方法であり、各部署の責任者や同僚と共に目標を確認し合いながら、皆さん自らがそのシステムを活用しながら能力を獲得していくためのシステムです。



連合会病院看護部門の研修会

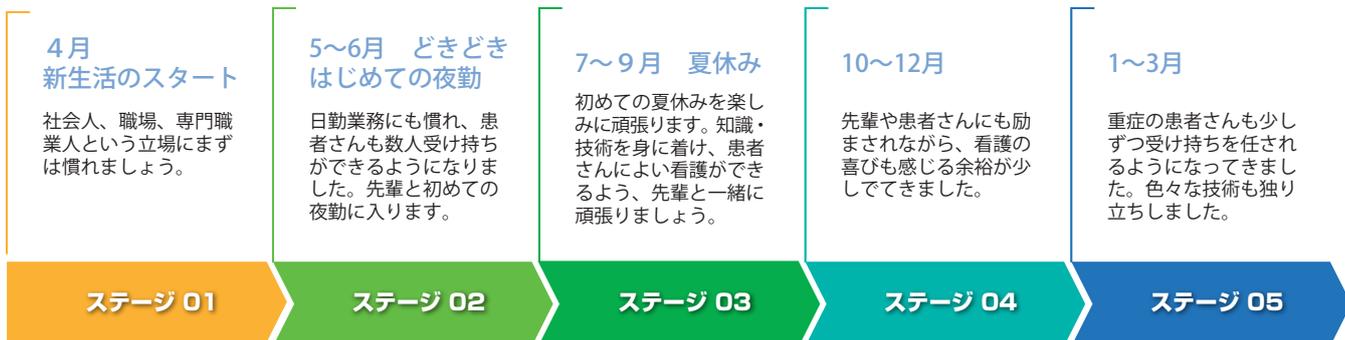
連合会病院事業を行っていく上で、特に看護部門として必要な研修会を企画し、実施しています。直近では、認知症高齢患者への看護ケアに関するオンライン研修会等があります。



認知症高齢患者対応能力向上のための研修会（令和5年度開催）



新人看護師さんの1年間タイムライン



KKRグループ病院に勤務する先輩

(中堅Nurse)



Aさん

4年目ナース
整形外科病棟勤務

急性期から回復期、そして地域につなぐ医療を提供している病院に勤務をしたいと考えて、病院を探しました。提供されている医療や病院の機能・規模、そしてなにより、働く人たちの雰囲気がいと感じ、この病院を選びました。病院から選び、KKRグループの病院だと知りました。福利厚生がしっかりとしていて、ONとOFFがしっかりとしていてと思います。お休みが多いのは、魅力です。



Bさん

4年目ナース
呼吸器内科・
呼吸器外科病棟勤務

就活中、大学出身の先輩が病院の紹介に来てくれました。KKRグループのお話を聞いたのは、KKRグループ内で急性期医療を行っている規模の大きい病院でしたので、もう少し地域医療を密着して根ざしている病院がよいと思い、現在の病院に決めました。私の学年には、KKRグループはとても人気でした。福利厚生が充実していて、お休みが多いし、その割にお給料もよいと思います。働く人たちもおだやかで親切で、雰囲気がよいと感じました。KKRグループ病院は、近隣の方々にも評判がよく、家族にも安心してもらえると思います。

活躍するスペシャリストたち

KKRグループ病院では、多くの専門看護師・認定看護師が活躍しています。それぞれが専門分野を極め、患者さんとそのご家族のために日々活動しています。

専門看護師	40名	認定看護管理者	50名
認定看護師	282名	特定行為研修修了者	75名

令和5年4月現在

専門看護師	認定看護師			
精神看護 4名	クリティカルケア 10名	在宅ケア 3名	心不全看護 6名	乳がん看護 1名
がん看護 18名	救急看護 9名	生殖看護 1名	皮膚・排泄ケア 39名	認知症看護 22名
慢性疾患看護 4名	集中ケア 23名	腎不全看護 10名	感染管理 40名	がん放射線療法看護 7名
感染症看護 5名	緩和ケア 29名	摂食嚥下障害看護 14名	糖尿病看護 11名	
急性・重症患者看護 3名	がん性疼痛看護 8名	脳卒中看護 10名	新生児集中ケア 1名	
老人看護 5名	がん薬物療法看護 28名	呼吸器疾患看護 3名	手術看護 7名	
在宅看護 1名				

認定看護師インタビュー



Cさん
20年目看護師
新卒でKKRグループ
病院に就職
外来・入退院支援
部門勤務

Q：連合会病院に就職を決めた理由は？

A：学生の時、いろいろな病院のパンフレットを見ましたが、訪問看護部門を新人が実習をしているとの情報がありました。入院患者さんが自宅退院に向けて、どのようにケアをしていくとよいかの知識に繋がる研修なので、地域に密着した看護がされている病院だと感じました。

Q：スペシャリストになろうと思ったきっかけは？

A：病棟で入院している患者さんに対して、身体拘束が多い現状があり、ケアに難渋していました。色々なリスクから患者さんを守るためとは言え、ジレンマを抱えていました。本当に手段はそれしかないのかと。

いのかと。そんな中で、その当時の病棟師長から「あなたは、ケア実践でのスペシャリストが合っているのではないかしら」と声をかけられたことに、背中を押されました。

Q：今のあなたのキャリアに到達するために、どのような努力をされましたか？

A：病棟師長から声をかけていただいたことをきっかけに、認定看護師に認知症ケア分野があることを知りました。そこで、分野に関する内容を調べたり、学習していく中で、この分野のスペシャリストになろうと気持ちが固まり、受験しました。

Q：スペシャリストになるために、病院・看護部からはどのような支援を受けましたか？

A：研修期間は「休職」扱いで、基本給の一部を支給していただきました。また、収入が少なくなるので、家賃の負担を減らすために、入寮させていただきました。

Q：スペシャリストとして、施設での活動はいかがですか？

A：丁寧に看護の質を上げていくことで、身体拘束が結果として減少しています。成果が出てくることはうれしいです。また、分野は違いますが、認定看護師の先輩や、看護師長に相談しやすい環境で、人に恵まれていて継続的に頑張れています。時々、職位の上の方に必要なことを伝えるときには、いろいろ考えてしまい、勇気が必要なこともありますね。尊敬できる仲間がいることは大変ありがたいです。

Q：今後のあなたの夢やステップアップなどの計画はありますか？

A：スタッフと一緒にひとつひとつケアを積み重ねながら、日々の現場の中での倫理的な課題のジレンマをどう解決していくかなど、視野を広げていくために、多職種と連携できる院内のしくみを作りたいと考えています。原則として身体拘束をゼロにすることを目指したいと思っています。

シミュレーション・ラボセンターでの研修

KKRグループは医療の質・医療安全の向上を目的に、シミュレーション・ラボセンターを運営しています。当センターでは基本的な医療技術をはじめとし、患者急変対応や人工呼吸器トラブルシューティングなど、現場のニーズをもとにしたオリジナルのシミュレーション研修、医療安全管理者研修、医療メディエーション研修などを行っています。また、当センターと地方病院とのオンライン同時研修や、地方での出張研修を行っています。また、研修インストラクターの育成も行っており、指導するインストラクターの多くはKKRグループの職員です。私たちはグループ一丸となって、皆さんの看護実践を応援しています。



シミュレーション・ラボセンター
「輸液ポンプ安全管理研修」



シミュレーション・ラボセンター
「人工呼吸器安全管理研修」



名城病院(名古屋市)で開催した
出張シミュレーション研修
「AHA BLSコース」



透析患者急変対応コースを研修中の
東京共済病院看護師のみなさん

研修目的と内容



- 1 新人の医師、看護師、コメディカルの医療の質向上・安全管理のための研修
- 2 グループ病院で働く医療従事者へのシミュレーターによる継続的研修と新たな技術や資格獲得のための研修
- 3 消防と連携し、患者・家族、地域住民、学生への心臓マッサージ等のシミュレーターによる研修
- 4 医療事故の再発防止に向け、事故事例を活用したシナリオによるシミュレーション研修
- 5 グループ病院のリスクマネージャーの育成、研修インストラクターの育成、医師の臨床研修の指導者の育成および情報交換

グループ全体で取り組む医療安全体制

私たちは患者さんにとって最善の医療を提供することを第一と考え、医療の質向上に取り組んでいます。「医療安全の確保」に重きを置き、職員が安心して看護実践に取り組めるよう、医療安全対策推進委員会を設置。本部に医療安全対策専門役（看護師）を配置し、様々な体制整備を行っています。

グループ病院間の有害事象の共有

医療事故の原因究明と再発防止のために、グループ病院で発生した有害事象の情報をグループ病院全体で共有しています。

全国に広がる安全のネットワーク

グループ病院のリスクマネージャー、感染管理実務者が全国会議や地域ブロックでの会議を通じ、課題の共有と改善活動を行っています。また、グループ病院間でのタイムリーな情報共有と相互支援を推進しています。

全職種参加の共済医学会

KKRグループは昭和37年より職員の学術および技能の向上を目的に共済医学会を設置し、年1回、学術集会を実施しています。令和5年に72回を迎えた本学会は、その年の医療情勢を反映したメインテーマに沿って、著名人による特別講演、セミナー、シンポジウム、各職種からの演題発表を行っています。全国グループ病院から毎年約1,000名の職員が参加し、職種の枠を越えて集うこのような学会は全国的にも珍しく、グループ病院間の情報交換にとどまらず、連合会病院のチーム医療の発展にも貢献しています。

第72回(令和5年度)「共鳴から協調へ」—変革の時代に向けて—

●日程 2日間 ●総演題数 398題



会頭講演



口演発表

共済医学会留学制度

連合会に所属する医療施設に勤務する者の学術及び技能の向上を図り、もって、連合会病院の進歩発展に寄与することを目的として、海外または国内の留学費の援助を行う制度があります。連合会病院に勤務する職員であれば、職種を問わず、選考のうえ支援を受ける機会があります。



中央図書室で研究活動を支援

KKRグループでは中央図書室を設置し、最新の文献や雑誌の貸し出しを行っています。また、電子ジャーナルの活用を推進し、国内外の幅広い文献を入手できる環境を提供し、職員の学習と研究活動を支援しています。中央図書室を利用しての文献検索はもちろん、インターネットでの文献複写依頼にも対応し、必要な場合は中央図書室司書による文献代行検索も利用できます。グループ病院の職員は特別な手続きなしで、無料で利用することができます。

(令和4年度利用件数 9,501件)



電子ジャーナルの活用

「医中誌」「J-Dream III」「PubMed」のほか、「CINAHL」や「ProQuest」等の利用が可能です。

文献複写依頼

医学中央雑誌での文献検索では、検索結果に [KKRリンク](#) のアイコンが表示され、そこからダイレクトに複写依頼ができるシステムが備わっています。

ワーク・ライフ・バランス



妊娠中の支援

健康保持のために労働時間や時間外勤務の配慮、妊婦健診や保健指導の時間を保障する制度があります。

スタッフの声

3人の子育て中です。
育児休職中に資格取得にチャレンジ！
現在主任として、糖尿病療養指導士としてケアを行っています。

経済的支援

育児休業給付金、共済掛金（保険料）の免除、ベビーシッター利用助成等の経済的支援制度があります。

グループ病院の多くは保育園を有し、子育てを支援しています。

育児に関する支援 | 1 |

1歳未満の乳幼児を保育している場合、1日2回30分ずつの保育時間の取得が可能です（男女を問わず）。

育児に関する支援 | 2 |

3歳未満の子を養育している場合、育児休業を取得することが可能です（男女を問わず）。



その他、勤務時間短縮制度や深夜勤務・時間外労働を配慮する制度があります。

出産に対する支援

産前6週、産後8週間の産休を取得できます。男性職員は配偶者の産前産後期間中、配偶者出産休暇、育児参加休暇が取得できません。

スタッフの声

仕事と子育てを両立できる環境があります。
患者さんと寄り添う看護師として、2児の母として仕事も育児も全力投球しています。

育児に関する支援 | 3 |

小学校就学前の子を養育している場合、5日間の子の看護休暇の取得が可能です（男女を問わず）。

福利厚生

保育ママNurse



Dさん

10年目ナース
KKRグループ病院勤務には、
既卒5年目で就職し、外科病
棟勤務
現在 非常勤で日勤のみ勤務
3歳のお子さんがひとり

の体調不良にも快くスタッフが接してくれたので、気持ちも重荷にならず、ありがたかったです。時間で帰れるような業務配分や、介護度の高い患者さんの受け持ちを避けるなど、希望しなくても配慮してもらえました。

Q：育児休暇は取得しましたか？

A：1年間いただきました。

Q：育児休暇取得後、職場復帰にあたり、心配なことはありましたか？

A：ずっと子どもといたので、保育園で慣れなくて、ずっと泣いたりしたら・・・とか、復帰したと思えば、すぐ風邪などでお休みすることにならないかしらなど、自分よりも子どものことばかり心配していました。

Q：実際はどうでしたか？

A：3日間くらいは、よく泣いていたそうです。月に1～2回くらいは、熱が出たりして連絡をもらうこともありました。

Q：出産後も継続的に勤務ができていますが、それはなぜですか？

A：復帰後も以前の病棟で勤務していますが、出産後も気にかけて、業務負担を減らしてくれています。何より、病棟の雰囲気がいいんです。子どもが3歳になったのを機に、アルバイトから現在の日勤だけの勤務形態に変更しました。この後様子を見て、夜勤もできるよう、常勤に復帰したいと考えています。



Q：連合会病院に就職を決めた理由は？

A：地元なので病院を前から知っていました。また、結婚後もずっと働ける環境だと考えました。また、助産師として、そのキャリアを積める機能の病院だったためです。

Q：妊娠中は、どのような配慮を希望しましたか？また配慮をうけましたか？

A：就職して5年目で妊娠しました。この時は、婦人科病棟で勤務していました。最初は順調でしたが、妊娠7ヶ月に切迫早産で入院し、そのまま産休に入らせてもらいました。

Q：育児休暇は取得しましたか？

A：1年2ヶ月です。

Q：育児休暇取得後、職場復帰にあたり、心配なことはありましたか？

A：1歳から保育園に預けるのは、「かわいそう」という気持ちでした。また、産科病棟に復帰することになり、数年ぶりに助産業務をすることにも不安がありました。

Q：実際はどうでしたか？

A：子どもを保育園に預けると、泣かれると切ない気持ちになりましたが、仕事に行った後は、笑っていたと聞くと安心しました。職場では保育園ママが何人もいて、いろいろアドバイスしてくれました。助産業務も先輩が丁寧に教えてくれたので、大丈夫でした。

Q：保育園選びには迷いはなかったですか？事業所内保育園はどうですか？

A：他の保育園と迷ったりはしませんでした。事業所内保育園は、職場からすぐ近くなので安心ですし、何か連絡がきたら、すぐに迎えに行けます。また、先生がとても丁寧に子どもの様子をノートに記録してくださるので、どんなふうにご経過したか、子どもにそんな一面があると、発見があったり。ノートを読むのが楽しみです。長日勤の時には、すでに夕食を食べているので、「寝てしまって、ご飯を食べない」という心配もありません。朝早くから勤務に合わせて子どもを預かってくれるので、安心です。先生たちにはとてもよくしてもらっているし、迎えに行ったときは「お母さん、遅くまでお疲れさまでした」と笑顔で迎えてくれて、先生から母親も癒されています。

Q：今後の計画は？

A：もう一人子どもがほしいと思っています。また、仕事ではNICUも経験したいと思っています。



リクルートデータ

給与・諸手当

給与

国家公務員共済組合連合会給与規程に基づいて支給されます。
(昇給は年1回、賞与は年2回支給されます)

給与例: 関東地方の病院の新卒給与の一例。地域手当、特別夜勤手当、夜勤手当を含んでいます。
(夜勤は3交替で8回または2交替で4回行った場合を想定しています)

大学卒

319,900円

短大・3年卒

309,200円

諸手当

住居手当(上限28,000円/月)、通勤手当(上限55,000円/月)、危険手当、扶養手当等が該当する職員に支給されます。また地域手当は地域によって異なります。

休暇制度

年次有給休暇

最大年20日付与(初年度は最大15日)

その他

夏季休暇、年末年始休暇、慶弔休暇、結婚休暇、介護休暇等、特別休暇の制度があります。

福利厚生

被服

ユニフォーム、ナースシューズは貸与します。

宿舍

多くの病院は看護師宿舍をもち、職員の生活を支援します。
(民間マンション等を契約している場合は住居手当を支給)

※全国のKKR宿泊施設を割引価格で利用できます(職員および被扶養者が対象)。
※KKRグループ病院では、職員の親睦のために職員旅行、運動会の他、各種サークル活動が行われています。



KKR道後ゆづき



KKRホテル東京

奨学金制度

専門的な資格取得を目指す人への支援

専門看護師、認定看護師、その他の専門的な資格取得を目指す看護師への支援制度(奨学金・休職制度)があります。
制度内容は、病院により異なります。

■ KKRグループ病院一覽

病院名	許可病床数	医療機能													
		救急医療	周産期医療	小児医療	集中治療室（ICU・CCU）	脳卒中集中治療室（SCU）	ハイケアユニット（HCU）	新生児集中治療室（NICU）	回復期リハビリテーション病棟	地域包括ケア病棟・病床	訪問看護	療養病棟	緩和ケア病棟	精神科病棟	結核病床・感染症病床
KKR札幌医療センター	410	○		○	○						○		○		
斗南病院	283	○			○										
東北公済病院	385	○	○	○			○		○	○	○				
水府病院	127	○							○	○					
立川病院	450	○	○	○			○	○						○	○
九段坂病院	257	○					○		○	○					
虎の門病院	819	○		○	○	○	○								○
虎の門病院分院	300	○					○		○	○					
三宿病院	244	○				○	○			○	○	○			
東京共済病院	350	○					○			○	○		○		
横須賀共済病院	740	○	○	○	○		○	○						○	
横浜南共済病院	565	○	○	○	○		○						○		
横浜栄共済病院	430	○	○				○								
平塚共済病院	441	○					○				○				
北陸病院	125	○			○					○	○				
名城病院	326	○		○	○					○					
東海病院	166	○								○	○				
枚方公済病院	313	○					○								
大手前病院	401	○								○					
舞鶴共済病院	300	○	○	○	○					○					
舞鶴こども療育センター	35														
広島記念病院	200	○								○					
吉島病院	199	○								○	○	○			○
呉共済病院	397	○			○		○			○	○				○
呉共済病院忠海分院	44									○					
高松病院	179	○					○			○					
新小倉病院	300	○								○					
千早病院	175	○								○					
浜の町病院	468	○	○		○		○								
新別府病院	269	○			○		○			○					
熊本中央病院	361	○		○	○		○								
佐世保共済病院	404	○			○			○		○		○			

医療機能:令和5年7月1日現在

地区	住所	電話	担当窓口
北海道	〒062-0931 札幌市豊平区平岸一条6-3-40	011-832-3003(直通)	総務課
	〒060-0004 札幌市中央区北四条西7丁目3-8	011-231-2121(代表)	看護部
東北	〒980-0803 仙台市青葉区国分町2-3-11	022-227-2211(代表)	看護部
関東	〒311-4141 水戸市赤塚1-1	029-309-5000(代表)	総務課
	〒190-8531 立川市錦町4-2-22	042-523-3131(代表)	総務課
	〒102-0074 千代田区九段南1-6-12	03-3262-9192(直通)	庶務課人事担当
	〒105-8470 港区虎ノ門2-2-2	03-3588-1111(代表)	総務課人事係
	〒213-8587 川崎市高津区梶ヶ谷1-3-1		
	〒153-0051 目黒区上目黒5-33-12	03-3711-5021(直通)	庶務課
	〒153-8934 目黒区中目黒2-3-8	03-5794-7456(直通)	総務課
	〒238-8558 横須賀市米が浜通1-16	046-822-2710(代表)	総務課
	〒236-0037 横浜市金沢区六浦東1-21-1	045-782-2101(代表)	総務課
	〒247-8581 横浜市栄区桂町132	045-891-2171(代表)	看護部
	〒254-8502 平塚市追分9-11	0463-32-1950(代表)	看護部
	中部	〒921-8035 金沢市泉が丘2-13-43	076-243-1191(代表)
〒460-0001 名古屋市中区三の丸1-3-1		052-201-5311(代表)	庶務課人事係
〒464-8512 名古屋市千種区千代田橋1-1-1		052-711-6131(代表)	総務課
関西	〒573-0153 枚方市藤阪東町1-2-1	072-897-5170(直通)	総務課
	〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-34	06-6941-0484(代表)	庶務課人事給与係
	〒625-8585 舞鶴市字浜1035	0773-62-2510(代表)	総務課
	〒625-0052 舞鶴市字行永2410-37	0773-63-4865(代表)	看護部
中国	〒730-0802 広島市中区本川町1-4-3	082-292-1271(代表)	庶務課
	〒730-0822 広島市中区吉島東3-2-33	082-241-2167(代表)	庶務課
	〒737-8505 呉市西中央2-3-28	0823-22-2111(代表)	職員課
	〒729-2316 竹原市忠海中町2-2-45	0846-26-0250(代表)	看護部
四国	〒760-0018 高松市天神前4-18	087-861-3261(代表)	看護部
九州	〒803-8505 北九州市小倉北区金田1-3-1	093-571-1031(代表)	庶務課人事係
	〒813-8501 福岡市東区千早2-30-1	092-661-2211(代表)	庶務課
	〒810-8539 福岡市中央区長浜3-3-1	092-721-0831(代表)	総務課人事係
	〒874-8538 別府市大字鶴見3898	0977-22-0391(代表)	総務課
	〒862-0965 熊本市南区田井島1-5-1	096-370-3111(代表)	庶務課
	〒857-8575 佐世保市島地町10-17	0956-22-5136(代表)	総務課

国家公務員共済組合連合会

〒102-8081 東京都千代田区九段南1-1-10 九段合同庁舎
TEL.03-3222-1841 (代)

<https://www.kkr.or.jp/>

KKR

検索

KKR病院のホームページはこちらからご覧いただけます



KKR

国家公務員共済組合連合会

Federation of National Public Service Personnel Mutual Aid Associations